

**まえてつ通信 2nd** **NO. 063-1/2 2018.1.10(水)**

**◎区切りの年に 飛躍と全力でトライを誓う**

新年明けましておめでとうございます。

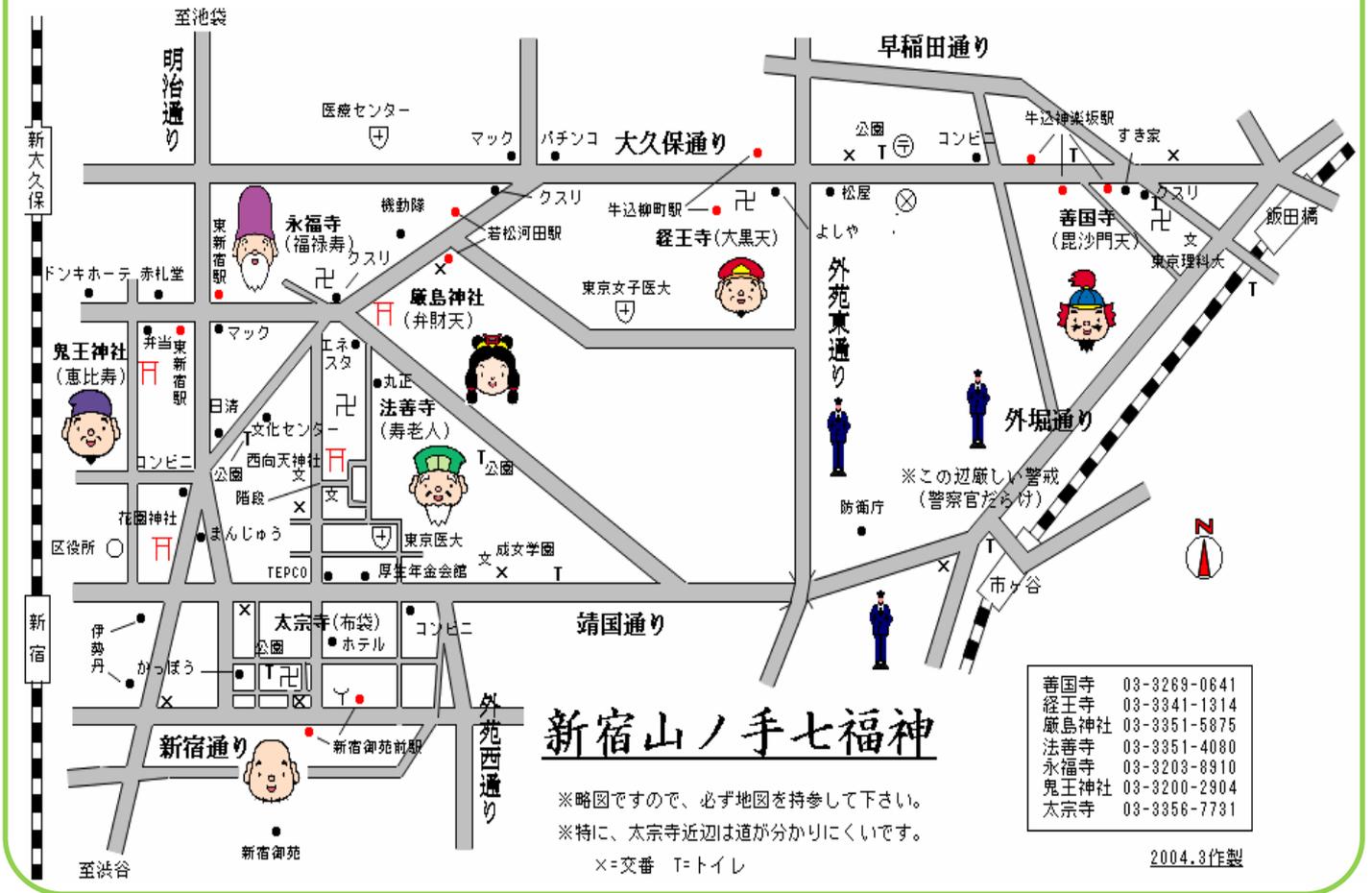
4月になるといよいよ任期最後の年となります。今任期も皆さんの信託に十分応えるべくラストスパートをせねばと気持ちを強くいたしております。どうか旧年中にも増してご指導、ご支援賜りますことをお願いいたしますとともに、皆様にとりましても良き年となられることを祈念いたします。今年もどうぞよろしくお願ひします。

さて、18日から知事選が始まります。どうやら信任投票に近い戦いになりそうで、「投票率を高め」「批判票を少なく」することが私達に課せられた課題となるのでしょうか、それもこれも現知事がどのような選挙戦にしたいのかによるのだらうと思ひます。

ご本人が、投票率が低くても構わないというのであればそれなりの選挙戦にしかならず、自民党は推薦はしましたが、残念ながら出馬表明が遅く、ご本人が「何を成したいのか」言い換えれば3期目に向けた「選挙公約」すら伝える時間がないのが残念でもあり心配でもあります。組織内で声として挙げます。

**追伸**

新年、上京される機会がありませんか。私も知らなかったのですが、もし機会があれば今年のご利益を願ひ「新宿山ノ手七福神めぐり」をされてみませんか？徒歩で150分もあればできるそうです。公式サイト → <http://www.shinjuku7fukujin.net/>



**新宿山ノ手七福神**

※略図ですので、必ず地図を持参して下さい。  
 ※特に、太宗寺近辺は道が分かりにくいです。  
 ×=交番 T=トイレ

善国寺	03-3269-0641
経王寺	03-3341-1314
蔵島神社	03-3351-5875
法善寺	03-3351-4080
永福寺	03-3203-8910
鬼王神社	03-3200-2904
太宗寺	03-3356-7731

2004.3作製



【議員定数の議論も大詰めに】

2017年(平成29年)12月22日 金曜日 地域総合

## 県議会

# 議員定数議論が活発化

定数の妥当性などを話し合う特別委員会が5年ごとの国勢調査の発表に伴い設置された。今回は「議員定数等特別委」の名称で9月から4回開かれ、次回は来年1月12日にある。

定数を考える際に重視されるのは人口変動だ。国勢調査で本県人口は2005年が約147万9千人、10年が約142万7千人、15年が約137万7千人と、この10年で10万人余り減った。一方、県議会の定数も1991年に52、2003年に51、07年に46と減らしてきた。今は大村、松浦両市区で欠員がそれぞれ1あ

県議会の定数を巡る議論が活発化している。人口減が進む中、定数46の現行を保つのか、減らすのが焦点。意見が割れ、どう決着するのかが注目される。

定数の妥当性などを話し合い、現員は44人となっている。18日の特別委では意見の違いが出た。最大会派「自民・県民会議」(20人)は①より多くの住民の意見を反映する必要があり、②行政をチェックする役割が定数削減で弱体化する恐れがある。①などの理由から現状維持を主張。一方、公明(3人)は13年度の県議会・県政改革特別委で自民会派側が15年国勢調査を踏まえ判断したため現状維持を求めた経緯を指摘。その後の人口減を考慮し、長崎市区と佐世保市・北松浦郡区を1人ずつ減らして定数44にする案を示した。「改革21」(7人)

も「県議会も削減が求められている」とした。鍵になるのはもう少し時間があるとした「自民」の判断内部で意見が分かれ、協議を続ける。現状維持でまとめれば自民、県民会議と合わせ大勢が決まるが、削減と判断すれば、議会内で現状維持派と削減派の勢力が拮抗する可能性が出てくる。

13年度の県議会・県政改革特別委で委員長を務めた高比良元議員は当時「改革21」新生ながさきに所属し、3削減し43とする案を示した。自民の反対などで実現はしなかった。月日が流れて勢力図は変わり、今は自民・県民会議に所属。取材に「あのときは変えていかなければという思いがあった」と振り返る。一方、今は所属会派の方針に理解を示す。「人口減を見越して52から46まで減らした経緯がある。そこをとらえれば、たたちに減らさなければという状況に至っていない。大事なのは議会の機能をいかに高めるかだ」

一方、会派「自民」の前田哲也議員は削減すべきという立場。長崎、佐世保などの人口減を挙げ「現行通りのままでは説得力がない。公明の案を「前回県議会・県政改革特別委」の流れを踏まえている」と肯定的にとらえている。(久保景吾)

現在の県議会の各選挙区定数(46人) ※現員は44人

対馬市	壱岐市	平戸市	松浦市	長崎市区
1	1	1	1	1
佐世保市・北松浦郡				大村市
9				3
島原市	西彼杵郡	壱岐市	長崎市区	長崎市区
1	1	2	4	2
佐世保市	長崎市区	壱岐市	壱岐市	壱岐市
1	14	2	2	2

## 維持、削減で各会派割れる

昨年4回行われた「県議会議員定数等調査特別委員会」も昨年末の時点で「合区・分区はなし」(現行選挙区の通り)という結論をだし、いよいよ12日の特別委員会から「定数の見直し」の議論になります。

昨年末にその件に関しての記事が掲載されていますのでご一読いただき、今後の推移にご注目ください。記事にはなっていませんが自民党は4年前の前回に「H27の国勢調査を踏まえ定数見直しを前提に判断する」と意見しています。

私はH17国調と比較し10万人の人口減のなか、「削減すべし」の意見を持っています。

\* 祝 成人 \*

昨日の長崎市成人式で新成人代表が、マハトマ・ガンジーの言葉を引用し、日々を精いっぱい頑張りたいと挨拶がありました。いい言葉でしたのでご紹介します。

「明日死ぬと思って生きなさい。永遠に生きると思って学びなさい。」

2017.12.22 長崎新聞より